

通常サイズの数倍！？ 巨大イチゴ「でかほっぺ」出荷開始！

【取材対応：1月23日(木)AM9:00～】



JAあいち三河（岡崎市／組合長：大竹博久）管内の岡崎市で「でかほっぺ」の出荷が1月19日から始まっています。

「でかほっぺ」は普段目にするのが少ない巨大な「紅ほっぺ」を「でかほっぺ」と名付けたもの。栽培過程の中で、2番果の生育時期である1月に発生しやすい巨大な奇形果・変形果を、規格外品ではなく「でかほっぺ」として販売します。

糖度が十分に高いことや味も美味しいことから農家所得向上を目指すため、令和元年度よりJAあいち経済連やイオンと協力して販売しており、令和3年度から商標登録も行い、ブランド化に繋げています。



▲通常サイズ[㊤]は約12gですが、令和6年度の品評会では173gの「でかほっぺ」が出品されました。



▲いちご部会の部会員である酒井さん

《でかほっぺ栽培概要》

栽培組織：JAあいち三河岡崎市いちご部会

栽培品種：「紅ほっぺ」

部会員数：42名

栽培面積：約8.2ヘクタール

出荷期間：1月19日～2月9日（予定）

出荷先：名古屋、東京、大阪

出荷量：約2,400パック（見込み）

＜お問い合わせ＞ ※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

JAあいち三河 総合企画部 企画広報課（担当：岡田）

TEL：0564-55-3034 FAX：0564-55-2950 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※この情報は、JAグループ愛知記者会、岡崎市政記者クラブにおいてプレスリリースしています。

でかほっぺ収穫開始 駐車可能場所・収穫体験場所について

取材対応（収穫作業）

日時：1月23日（木）

9：00～

岡崎市いちご部会所属
酒井久憲さんのハウスへご案内いたします。

【駐車可能場所】 図の赤い線に沿って車をお停めください。

【ハウスの場所】 岡崎市東本郷町北田付近

